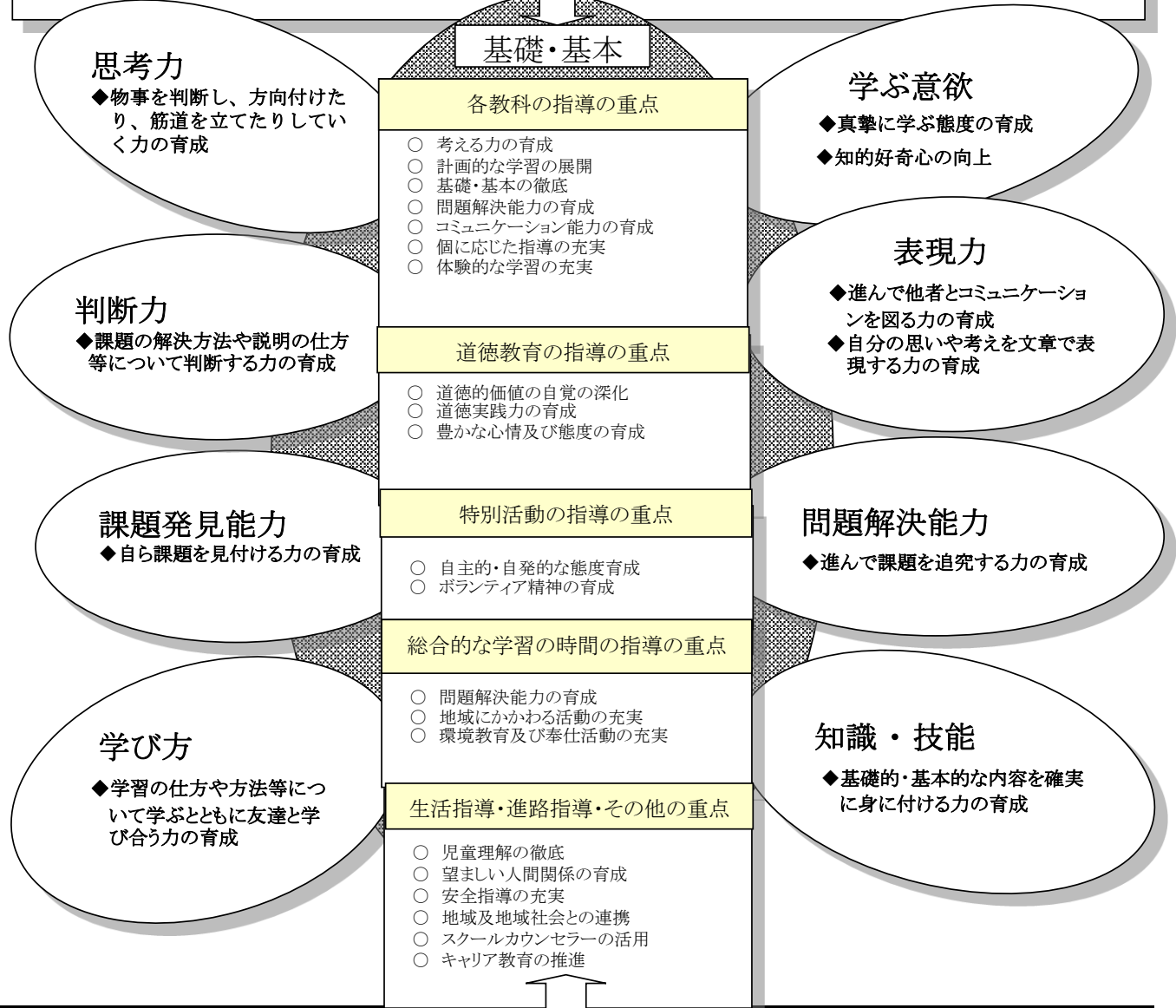


確かな学力の育成にかかわる学校経営方針

○主体的な学び・対話的な学び・深い学びを目指し、問題解決的な学習の充実を図り、考える力・表現する力を高める。  
 ○児童の知的好奇心を刺激し学ぶ意欲を高め、「めあて」と「振り返り」で繰り返し問題に取り組むことで、確かな知識を身に付ける。  
 ○意欲的に運動に取り組むことができるよう教材や学習環境・資料等を工夫し、体力・運動能力を高める。  
 ○健康な生活のために自分ができることやオリンピック・パラリンピック教育について学び、自己肯定感・有用感をもつ。



本校の確かな学力の育成に向けた視点

基礎・基本の充実	きめ細かな指導	教員の育成	学力向上のための重点プラン	家庭教育との連携
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 朝読書・読書週間の実施</li> <li>○ 朝学習として国語と算数の基礎学習の実施</li> <li>○ 年間2回の漢字検定と計画的な漢字ミニテストの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 算数科におけるTT、少人数指導の実施</li> <li>○ 理科におけるTTの実施</li> <li>○ 家庭科におけるTTの実施</li> <li>○ 総合的な学習の時間におけるTTの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業力向上を目指し全教員が研究授業を実施</li> <li>○ 生活・総合の研究による指導技術の向上</li> <li>○ 体育科の研究による指導技術の向上</li> <li>○ OJTの充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学力テストの結果を生かした目標と手だて</li> <li>○ 研究授業等を通したプランの検証及び改善</li> <li>○ PDCAサイクルを励行した日々の授業改善</li> <li>○ 指導方法や指導体制の工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 年間3回の学校公開等の実施</li> <li>○ 年間2回の個人面談の実施</li> <li>○ 保護者による学校評価</li> <li>○ 地域協働学校の活用</li> <li>○ ゲストティーチャーとしての人材活用</li> </ul>